



環境保全

ENVIRONMENT PRESERVATION



No. 28
2013



目 次

ハイライト 写真で見る環境保全

巻頭言 木の文化と物質循環

京都大学環境科学センター 酒井 伸一…………… 1

1. 環境をめぐる視点

〈特集〉大学等の環境管理の課題 ～サステナブルキャンパスの実現に向けて～……………2

1.1 サステナブルキャンパスの構築に向けて

～国内ネットワーク構築とこれまでの京都大学の取組～

京都大学施設部長 中村 隆行…………… 2

1.2 サステナブルキャンパス構築への取り組み

～北海道大学サステナブルキャンパス推進本部の設置の経緯とこの三年間の活動～

北海道大学サステナブルキャンパス推進本部

特任准教授・プロジェクトマネージャー 横山 隆…………… 10

1.3 大学における実験機器・設備のエネルギー消費実態と削減可能性について

～京都大学薬学研究科における調査をもとに～

京都大学環境科学センター 浅利 美鈴、福島 脩、矢野 順也、酒井 伸一…………… 19

2. 環境保全業務報告…………… 30

2.1 京都大学環境ファクトシート

京大サステナブルウィーク「エコ～るど・京大 2013」の実施

京都大学環境科学センター 浅利 美鈴…………… 30

2.2 実験廃液処理報告

(1) 京都大学の有機廃液処理について

京都大学環境科学センター 真島 敏行……………33

(2) 京都大学の無機廃液処理について

京都大学環境科学センター 本田 由治……………39

(3) 廃液情報管理について…………… 44

2.3 環境関連法規の改正

京都大学環境科学センター 平井 康宏……………52

2.4 エコ宣言ウェブサイトの運用報告

京都大学環境科学センター 矢野 順也、浅利 美鈴……………54

京都大学工学部情報学科 奥本 隼也

3. 環境保全研究・教育…………… 59

3.1 研究成果（2012年4月～2013年3月）……………59

3.2 教育活動……………64

(1) 環境科学センター教員が担当する教育科目のシラバス……………64

(2) 指導した博士論文、修士論文、卒業論文……………67

(3) 実験導入教育実績……………69

(4) 廃液処理指導員講習会、廃液情報管理指導員講習会……………70

4. センターより…………… 73

4.1 センターの組織、体制……………73

4.2 設備等……………75

環 境 保 全 No.28 (2013)

ENVIRONMENT PRESERVATION

平成 26 年 3 月 1 日発行

発 行 京都大学環境安全保健機構
附属環境科学センター

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

電 話 075-753-7700

F A X 075-753-7710

編 集 環境保全編集委員会

印 刷 所 創文堂印刷株式会社